

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	局方・製剤学Ⅰ(人体の働きと医薬品) 第2章	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	時間(単位)
対 象 学 年	1年生(分析・販売)	学期及び曜時間	通年	教室名	
担 当 教 員	藤原 裕行(フジハラ ユウコウ)	実務経験と その関連資格			
《授業科目における学習内容》					
1. 各器官・臓器の基本的な構造と働き。2. 薬がどのようなメカニズムで薬効が発現されるのか理解することが出来る(登録販売者試験テキスト 第2章)。					
《成績評価の方法と基準》 ①講義②講義後③前期試験④小テスト⑤口頭筆記(入席・建前も含む)⑥履修に、評価の目安は小テストの優先順位は、③→②→④。復習さえしていれば、②と③の結果は、おのずとついてくる。①が優先順位の中に入っていない理由は、①だけで、「平常点10点評価」がある。出欠確認時、返事がなかった場合は欠席扱いとする。尚、授業態度が悪い場合は平常点0点とする。評価基準は、前期試験60%、小テスト20%、態度・質問・発表20%とする。テキストや配布資料(プリント)を揃えなかったり、必要のない時に進捗を触った時点でマイナス5点とする。					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
登録販売者試験対策テキスト 発行所:(株)じほう プリント(配布された資料・プリントは毎回必ず持参すること)					
《授業外における学習方法》					
1年の時から、復習をする良い癖を付けること。配布したプリントや登録販売者テキストで、第2章を毎日必ず振り返り、学習内容の理解を深める。『エビングハウスの忘却曲線』が示しているように、20分後には42%を忘れている。復習しなければ1カ月後にはほとんど忘れてしまう。しかし24時間以内に復習すれば、10分の復習で記憶に残る。反復して学習することで、記憶の定着にかかる時間を節約できる。					
《履修に当たっての留意点》					
リアクションペーパーの提出を求めることがある。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標			特になし
	講義形式	各コマにおける授業予定			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(胃)		今回のテーマである人体の構造と働き、消化器系について事前に調べてくることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
	講義形式	各コマにおける授業予定			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(肝臓→コレステロール)		今回のテーマである胃・脾臓・胆嚢・肝臓について事前に調べてくることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
	講義形式	各コマにおける授業予定			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(大腸・肛門)		今回のテーマである大腸・肛門・酵素と消化について事前に調べてくることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
	講義形式	各コマにおける授業予定			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(心臓)		今回のテーマである呼吸器系・循環器系の心臓について事前に調べてくることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
	講義形式	各コマにおける授業予定			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系の血管系・門脈・血液について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(門脈)	今回のテーマである血管系と血液・門脈について調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.血管系と門脈について学びます		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系の血管系と血液について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(アルブミンと浸透圧)	今回のテーマである血液(血漿・血球)について事前に調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.血液(血漿・血球)について学びます		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系の血管系と血液について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(血球の分類)	今回のテーマである血液の組成について調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.血漿・血球(赤血球)について学びます		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系の血管系と血球について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(フィブリン・血餅)	今回のテーマである白血球の分類・血餅について事前に調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.血球(白血球)・血小板について学びます		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系の脾臓・リンパ系について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(エビネフリン・ノルエビネフリン)	今回のテーマである脾臓・リンパ系について事前に調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.脾臓・リンパ液・リンパ管・リンパ節について学びます		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器系について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(腎臓の構造)	今回のテーマである腎臓について事前に調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.腎臓について学びます		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器系について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(副腎の構造)	今回のテーマである副腎について事前に調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.副腎について学びます		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器系の副腎について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト …………… ・ プリント(副腎髄質の構造・高峰譚吉)	今回のテーマである副腎髄質ホルモンについて事前に調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.アドレナリン・ノルアドレナリンについて学びます		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	泌尿器系について説明ができる	登録販売者試験対策テキスト	今回のテーマである尿路について事前に調べてくれることが望ましいが、無理な場合は、これらの復習は必ずすること
		各コマにおける授業予定	1.小テスト 2.尿路(膀胱・尿道)について学びます		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの講義内容について説明できる	前期総まとめ	今迄の復習
		各コマにおける授業予定	前期の講義内容を元に確認を行います		